

# KYT(危険予知トレーニング)



- どのような危険が予測されますか？
- どのような運転をすれば安全ですか？

## 状況説明

一方通行道路を走行しています。右側には柵があり、その外側を歩行者が並んで歩いています。また、左前方には路側帯にはみ出している停止車両が見えます。

自車はそのまま進んでいきたいのですが……。

### ドライバーとして

- イラストを見て、この運転場面に潜む危険要因を挙げてください。
- この場面での安全な運転方法について考えてください。

### 同乗者として

ドライバーにどのようなアドバイスをすればいいでしょうか。考えてください。

## 回答例

### 危険予知ポイント

- ①歩行者が突然道路を横断してきて衝突する。
- ②停止車両の死角から出てきた歩行者と衝突する。
- ③柵の切れ目の側道から飛び出てきた自転車と衝突する。

#### ※歩行者の急な横断や飛出しを予測しておく

- 歩行者が自車の接近に気づかず、突然道路を横断してくる危険があります。また、前方の停止車両の死角から歩行者が飛び出てきた場合、衝突するおそれがあります。
- 同乗者は、歩行者の動静や死角の安全確認などを行い、運転者を補助しましょう。

#### ※柵の切れ目の側道から飛び出す自転車等にも注意を払う

- 右側の柵の切れ目は側道との合流地点になっています。油断して走行していると、柵の切れ目から飛び出てきた自転車等と出合頭に衝突する危険があります。
- 合流地点に差しかかる際は、徐行するなどして安全確認を徹底しましょう。